

グローバル通信

特集「新モンゴル学園だより」



2015/12/22

NO.26

今年はアジアの国々と様々な分野で交流を深めることができました。

- ★ 6月 シンガポール 「ACS International」来校
音楽を通して本校の生徒と交流（詳細はグローバル通信第20号）
- ★ 6月 マレーシア 「World Scholar's Cup」世界大会出場
高校2年生が出場
- ★ 7月 韓国 「日韓高校生交流キャンプ」参加
高校1年生2名が訪韓し、韓国の高校生と交流（詳細はグローバル通信第22号）1月には韓国の高校生が本校を訪問する予定です。来年は福島での開催が予定されています。
- ★ 10月 モンゴル 「新モンゴル高校」と協定締結
今後、主に学術分野での共同事業を推進していきます。（詳細はグローバル通信第23号）
- ★ 11月 「全日本高校生模擬国連大会」出場
高校2年生が2名出場し、フィリピン大使を務めました。（詳細はグローバル通信第25号）
- ★ 12月 ボルネオ島 「スタディーツアー」参加
中学3年生1名、OB1名、本校教員1名が参加予定（詳細はグローバル通信第23号）

さて、学校間の協力協定を結んだ「新モンゴル高校」から便りが来ました。数学科の川崎先生に報告してもらいます。

去る10月に、本校と提携関係を結んだモンゴル国ウランバートル市の私立新モンゴル学園（本校の平山教頭とグローバル教育部部長の春田先生が参加した提携調印式の模様は

<http://www.kaijo-academy.jp/press/2015/10/10/> をご参照ください）から嬉しい便りが届きましたのでご紹介いたします。

1. 日本国（文部科学省）奨学生に新モンゴル学園（高校高専）より16名が合格

コーネル大学、UCLA、モスクワ大学など世界の著名大学に多くの生徒が留学し、とりわけ東京大学に学んだ後、現在ハーバード大学の研究員として世界的に活躍する卒業生を擁すなど麗しい話題にあふれる新モンゴル学園ですが、日本式の教育を積極的に取り入れていることもあり、日本の大学への留学希望者が非常に多いことで知られています。

このたび、難関とされる日本政府奨学生試験に、実に16名もの生徒が合格。しかも、



モンゴル国からの合格者は全て新モンゴル学園生で独占したこと。これは快挙と申せましょう。

合格者の皆様とご指導にあたられた先生方に心からの敬意を表します。おめでとうございます。

新モンゴル学園に依頼をし、合格者祝賀会の模様（写真1）と合格者の喜びの声を頂戴しました。ご一読ください。

☆☆☆ 合格者の喜びの声 ☆☆☆

（Manlaibaatarさん）

自分は一年生の時、目標も夢もなく、ただ同級生たちに追いつきたいというおもいで勉強をしてきました。

しかし、新モンゴル高校のおかげで夢を見つけることができました。

文部科学省に合格することでその夢の一歩を踏み出す事ができたと思います。これから頑張って行きたいと思います。

（Namuunさん）

国費留学生試験に受かってとても嬉しいです。

2年間、この試験に向けて勉強を頑張ってきたので達成感でいっぱいです。

正直、受験勉強は辛い時や、逃げたい時もありました。この日まで頑張ってこれたのは新モンゴル高校の先生達や周りの人たちのおかげです！本当にありがとうございます。一生忘れません。

「努力は報われる」と言う言葉を信じて、もっと頑張っていきたいと思います。

将来は、母国モンゴルと日本の国際関係に携わりたいです！

合格者の方々へ是非、本校へご訪問願い、本校生徒へご自身の夢を語って頂きたいと思います。お会いできる日を待望しております。

（写真1）

2. ナランバヤル新モンゴル高校校長、日本大使賞を受賞される

新モンゴル高校校長にして国際政治学博士でいらっしゃるナランバヤル先生が、去る12月1日にウランバートルにて、在モンゴル日本大使賞を受賞されました。

この栄誉は、日モ友好に格別な尽力をされたモンゴル人の方々に対し、日本政府から贈られるものです。授賞式で、先生は次のように述べられました。

「このような名誉ある賞をくださった清水大使をはじめ、関係する皆さんに感謝致します。新モンゴル学園の教職員たち、多くの先輩、後輩たちのおかげです。私がやったことは微々たるものです。今後は、両国の架け橋になるようにさらに頑張りたいと思います。」

ナランバヤル先生、おめでとうございます。



また、同先生に、これから的新モンゴル学園のあり方についてお尋ねしたところ、次のように回答されました。

「創立15周年記念式典（本校との提携調印式はその一環として行われた）で宣言しましたが偉大なる人材を育てることです。秀才は国を滅ぼします。卒業生たちとはもっと“太いパイプ”を作りたいです。具体的にはキャリア・センターを作ろうと思っています。キャリア・センターの業務として、モンゴルで斬新的なことを導入したいと考えています。たとえば、留学中にモンゴル一流の企業に就職斡旋をしておきます。学生達を推薦し、成績表も紹介し、4年後にヘッドハンティングをするようにしておきたいのです。またブリヤート共和国の大学と協力する予定で、モンゴル語で勉強したい者を受け入れたいです。フフホトからも受け入れたいと思います。新モンゴル



(写真2)

高校は、責任ある自由を尊び、モンゴル族が留学して来ることができるような学校になることを目指しています。」

因みに、同先生は森鷗外の「雁」や、梅棹忠雄の『モゴール族の探検』を翻訳されるなど日本語に堪能でいらっしゃいます。11月には、お仲間と共に『本を読む本』の翻訳書も上梓されました。益々のご活躍が期待されるところです。

提携校の名誉は本校の名誉でもあります。両校の更なる発展を祈念する次第です。

海城・新モンゴル両校に栄光あれ。(数学科 川崎)

3学期、ビル先生の英語講座

前号でもお知らせしましたように、3学期もビル先生の講座を開講します。新たに参加を希望する場合（学年は問いません）は、新学期にグローバル教育部に申し出て下さい。継続の場合はその必要はありません。授業は2号館2階の合同教室で行います。第1回目の授業は、1月13日（水）です。なお、1回目の授業に出てから、中級に申し込んだが上級にしたい、あるいはその逆の場合も、変更は可能です。

ビル先生はアメリカ留学の専門家でもあります。将来アメリカに留学したいと考えている生徒は、是非相談に来て下さい。アメリカの大学事情について教えてもらえます。

水曜日(15時45分～16時45分) 中級(英検3級以上)

水曜日(17時～18時) 上級(英検2級以上)

金曜日(15時25分～16時25分) 中級(英検3級以上)

金曜日(16時45分～17時45分) 上級(英検2級以上)

留学相談の場合は、水曜・金曜、帰りのホームルームが終わり次第、グローバル教育部の部屋に来て下さい。事前に予約をしておくと良いでしょう。

AIU高校生国際交流プログラム

来年度の「AIU高校生国際交流プログラム」の案内が来ました。

このプログラムは、アメリカで実施されるものと日本で実施されるものの2種類があります。今回の案内は、アメリカ実施のプログラムです。プログラム内容に関してホームページを見て下さい。選抜試験はかなり厳しく、なかなかハードルの高いプログラムです。しかし、日本で実施のプログラムには3年連続で参加しています。（こちらの案内は後日紹介します。）アメリカ実施プログラムの申し込みを希望する場合は、1月16日（土）までにグローバル教育部まで申込書を取りに来て下さい。1校から2名の申し込みが可能ですが、参加希望者が多い場合は校内選考を実施します。

The brochure for the 30th Anniversary AIU High School AIU Diplomats in USA International Exchange Program features a large blue header with the text "第30回 AIU High School AIU Diplomats in USA 高校生国際交流プログラム". Below this, a red box highlights "参加費 無料" (Free participation fee). A large photo of a smiling young woman is prominently displayed. The brochure is filled with text in Japanese and English, detailing the program's history ("The 30th Anniversary 历史をつなぐ、夢へ駆け出す"), various exchange options ("Homestay x 4days", "Exchange x 10days", "Tour x 7days D.C. & N.Y."), and participant testimonials. It also includes QR codes for more information and social media links.